

帯広の森だより

第12号

今年の冬は、久しぶりにたくさんの雪が降ったような気がします。2月末までの降雪量は201cmと昨年の約2倍です。でも、過去10年間の平均降雪量は218cmですから、実は平年並みの雪しか降っていないともいえます。

昨年より雪解けは遅そうですが、やわらかな日差しが射す中を小鳥や春の草花を眺めながら、のんびりと散歩できる日が来るのが待ち遠しいですね。

2009年3月

【発行】

帯広市都市建設部みどりの課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1

Tel: 0155-65-4186 Fax: 0155-23-0159

E-mail: park@city.obihiro.hokkaido.jp

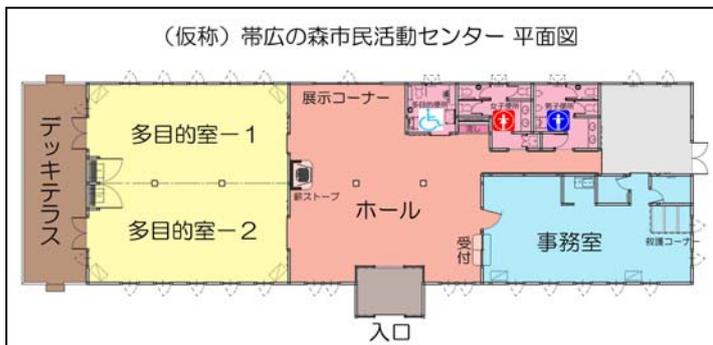
HP: http://www.city.obihiro.hokkaido.jp

◆ (仮称)帯広の森市民活動センターの建設がはじまります。

帯広市では、帯広の森の育成管理や利活用の拠点施設として、(仮称)帯広の森市民活動センターを建設します。この施設では、帯広の森の樹木や林床の管理を行うとともに、自然観察会や木工などさまざまな体験行事を実施します。



(仮称)帯広の森市民活動センター 平面図



【施設の概要】

- 構造 木造平屋建
- 規模 延床面積 364.36㎡ 高さ 8.18m
- 駐車場 普通車44台分、大型車2台
- 附属施設 倉庫、薪小屋、ペレット工房

【施設の特徴】

- 環境配慮 薪ストーブ、ペレットストーブによる暖房
敷地内に小型ペレット製造施設を整備
太陽光パネル(約15KW)による発電
外灯にLED、館内にはECO照明を採用
- 木材多用 外壁、内装の一部にカラマツ材を利用

【諸室の概要】

- 多目的室 学習、会議、講演、調査、木工などに利用
利用形態に応じ分割可能 最大70人収容
- ホール 薪ストーブの周辺などで、来館者がくつろげます。展示コーナーには森の自然や歴史、活動などの情報を見ることができます。
- トイレ オストメイト対応の多目的便所を整備

【建設位置、工事期間、オープン時期など】

- 建設位置 帯広市南町南9線49-1 帯広の森苗圃区 (右図のとおり)
- 工事期間 平成21年5月初旬頃から同年12月中旬頃まで
- 工事範囲 センター本体、ペレット製造施設、倉庫、導入園路、駐車場
- 立入制限 工事期間中は、工事区域は関係者以外立入禁止となります。散歩などでご利用の方には、ご迷惑をおかけいたします。
- オープン 施設のオープンは、平成22年4月を予定しています。



◆ 森づくりに関する行事・活動のお知らせ(2009年4～6月初旬ごろ)

行事予定は随時更新しています。日時や内容は変更になる場合があります。詳細は、市みどりの課 (Tel.65-4186) まで。

日時	行事・活動	場所	対象者	内容
4/19 (日) 9:00～	エゾリスの会 里山をつくろうプロジェクト	運動公園PG場 北東側 (西21南6)	どなたでも	エゾリスの会の森づくり活動。間伐などをおこないます。要申込。
4/29 (祝) 10:00～	森の少年隊 2008年度入隊式	帯広百年記念館	入隊希望者	新隊員を迎え、本格的に活動がスタートします。入隊式後は、動物園前で緑の募金活動をします。
5/10 (日) 9:30～	帯広の森自然観察会	創造の森 (西21南6)	どなたでも	春の森を歩いて、きれいに咲く草花などを観察します。要申込、参加無料。
5/17 (日) 10:00～	帯広の森植樹体験	レクリエーションの森 (西22南6)	どなたでも	緑化キャンペーンの一環として、帯広の森で小規模な植樹を行います。要申込。
5/17 (日) 9:00～	エゾリスの会 里山をつくろうプロジェクト	運動公園PG場 北東側 (西21南6)	どなたでも	活動区域のまわりのごみ拾いをします。後のお楽しみもあります。要申込。
5/31・6/6 6:30～	エゾリスの会	森の交歓館・十勝球場 (西20南6)	どなたでも	帯広の森に生息するエゾリスの個体数などを調査します。エゾリスに興味のある方は是非ご参加ください!
6/13 (土) 9:30～	帯広の森健康ウォーキング	記念の森 (南9線)	どなたでも	帯広の森の樹木や草花などの自然を観察しながらウォーキングをします。要申込 参加無料。
○モニタリングサイト1000里地調査 エゾリスの会 エゾリスの会では、帯広の森で動植物の生育生息状況の調査を行っています。当面の日程は右のとおりです。興味のある方はご参加ください。			植物相 (草花)	調査: 4/19、5/17
			チョウ類	調査: 4/19、5/10、31
			カエル	講習会: 4/26 調査: 5/3、17

◆ 帯広の森で活動している団体を紹介します。

この「帯広の森だより」でも時折紹介していますが、帯広の森をフィールドとして自主的に森づくりを行っている団体や植樹や育樹活動を続けている団体や学校があります。今回は、これらの団体や学校の活動内容などをまとめて紹介します。

エゾリスの会 発: S61 参加登録者: 約25名 目: カシワ林の復元 活: 間伐、草刈、炭焼などの雑木林管理作業、エゾリスなど動植物の調査	 毎年恒例の炭焼き	森の少年隊 発: S52 隊員: 約40名 目: 自然の大切さを楽しく学ぶ 活: どんぐり拾い・植え付け、植樹、育樹、巣箱設置・観察、自然観察など	 みんなで木こり
森の回廊@十勝 発: H14 会員: 約15名 目: みんなが愉しめる気持ちのいい森 活: 間伐、草刈、間伐材の利用 (ベンチ、リース、精油)、散策路づくりなど	 間伐材利用した木工	(財)日本森林業振興会札幌支部帯広支所 帯広みやま会 目: 市民に親しまれる環境づくり 活: 間伐、草刈、実生苗の管理、遊歩道づくり、植樹 (みやま会) など	 チップ敷きの散策路
帯広の森サポーターの会 発: H18 会員: 約20名 目: (実のなる) 広葉樹の森づくり 活: 間伐、草刈、散策路づくり、ベンチづくり、果樹の苗植えなど	 ベンチを作りました	近隣の学校 ○森の里小学校は、毎年、植樹や間伐を行っています。 ○第八中学校、白樺学園は毎年、植樹を行っています。	 森の里小の植樹

※注 発⇒会の発足年 目⇒会の目標 活⇒会の帯広の森における主な活動内容